



Tokyo Tech

平成 27 年 11 月 2 日

報道関係各位

東京工業大学広報センター長  
大 谷 清

## 東京工業大学社会人教育院 シンポジウム

### 「ビジネス価値創出のための成熟度フレームワーク：IT-CMF」

東京工業大学社会人教育院では、近年、各企業から注目を集める「IT-CMF」に関するシンポジウムを開催いたします。

「IT-CMF」とは、インテル株式会社によって開発された、企業における IT 利活用の度合いを、35 の重要活用力について、5 段階の成熟度で評価するというものです。現在、アイルランド国立メヌース大学にある IVI(Innovation Value Institute)で、教育・研究が進められています。「IT-CMF」により、各企業は、IT 利活用に関する組織の強みと弱みを知ることができ、検討すべき活用力がどこにあるのかを知り、また、成熟度を向上する指針を得ることができます。(http://www.ivi.ie/it-cmf)

当日は IVI より、統括マネージャーの Martin Delany 氏を迎え、3 名の講師とともに、現状や実践例、課題などについて、最新の成果を報告・検討します。

万障お繰り合わせの上、ぜひご参集ください。

#### 記

【日 時】平成 27 年 11 月 27 日（金）13:20～16:50（受付開始 12:50）

【場 所】東京工業大学 キャンパス・イノベーションセンター 1 階 国際会議室  
（JR 田町駅芝浦口徒歩 1 分）

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6

JR 山手線・京浜東北線田町駅から徒歩 1 分

都営地下鉄浅草線・三田線三田駅から徒歩 5 分

【参加対象】どなたでもご参加いただけます（事前申込要）

【参加人数】定員 100 名

## 【講演タイトル・講演者】

### 「ビジネス価値創出のための成熟度フレームワーク：IT-CMF」

- 13:20 開会
- 13:25-14:55 Martin Delany 氏による講演および質疑（使用言語：英語）
- 14:55-15:10 休憩
- 15:10-15:50 ケース 1：「IT-CMF によるアセスメントの実際」  
（東京工業大学 飯島淳一）
- 15:50-16:30 ケース 2：「医療機関における IT-CMF 適用の事例と課題」  
（久留米大学 下川忠弘）
- 16:30-16:45 「わが国での IT-CMF 普及活動」  
（IVI 日本支部設立準備委員会事務局長 近野章二）
- 16:45 閉会

## 【申込方法・詳細】

- 参加費：無料
- 対象：一般社会人 ※その他、学生、教員など、どなたにもご参加いただけます。
- 使用言語：英語（Martin Delany 氏による講演および質疑）・日本語
- 定員：100 名（満席となり次第、締め切らせていただきます）
- お申込受付期間：2015 年 10 月 9 日（金）～11 月 25 日（水）
- お申込み・お問合せ：[ivi@kyoiku-in.titech.ac.jp](mailto:ivi@kyoiku-in.titech.ac.jp)（社会人教育院事務室）
  - ①お名前、ご所属を上記までご連絡ください。
  - ②参加のご案内をメールにてお送りします。  
そのメールが参加票となります。当日、受付でご提示ください。

## 【参 考】

社会人教育院では、これまでも、「IT-CMF」をはじめ、ビジネスに関わる集中講座を開催してまいりました。

### 2015 年度開催コース・セミナー

**Enterprise Engineering コース (IT-CMF) —IT とビジネスの二人三脚をめざして— (2015/09/04～09/05 全 2 日 9:30～17:20)**

IVI から講師を迎え、2 日間集中の講義、演習を開催しました。

### 2014 年度開催コース・セミナー

**Enterprise Engineering コース (2015/01/09～2015/03/07)**

ビジネスに IT を効果的に利用する「Enterprise Engineering コース」を 6 日で開催

しました。「デザイン思考」「エンタープライズ・アーキテクチャ」「ビジネス・アナリシス」の3つをテーマとする、2013年度実施「IT Specialize コース」の続編です。

#### **大手町エグゼクティブセミナー (続編) (2014/07/19)**

2013年度実施「大手町エグゼクティブセミナー」の受講生を対象に、「環境・エネルギー」をテーマにした続編を開催しました。

#### **ベンチャー未来塾 (2014/04/08～2014/05/27)**

新丸の内ビルディング 10F の東京 21c クラブにて、全6回で開催しました。講師陣やオブザーバーには国の政策を立案する府省庁の方々を迎え、受講者であるベンチャー企業の若手役員たちと、様々な角度から議論が日々取り交わされました。

#### **IT Specialized コース (集中型) (2014/01/29～2014/01/31)**

IT Specialized コースの内容を凝縮した形式で、特定企業の情報システム部門選抜者向けに「集中型」として開催いたしました。

#### **IT Specialized コース (2014/01/06～2014/03/07)**

ビジネスにITを効果的に利用することをテーマとした「IT Specialized」を全15日で開催しました。「IT戦略ガバナンス」「ビジネスプロセスモデリング」「IT活用力成熟度フレームワーク (IT-CMF)」について、欧州のトップビジネススクールHEC、IVIより講師を招き、演習、3つの講演会を開催しました。

#### **大手町エグゼクティブセミナー (2013/06/14～2013/11/22)**

日々変わりゆく社会情勢の中で、特に目まぐるしく変化が訪れた2011年以降に着目し、「環境・エネルギー問題とITの役割」をテーマに全11回のセミナーを開催しました。

#### **IT活用力成熟度フレームワーク (IT-CMF) (2013/05/23)**

IVIから講師を迎え、インテル株式会社協力による参加費無料講演会を開催しました。

#### **【申込・受講に関する問い合わせ先】**

東京工業大学 社会人教育院 事務室

Email : [ivi@kyoiku-in.titech.ac.jp](mailto:ivi@kyoiku-in.titech.ac.jp)

TEL : 03-3454-8722 , 03-3454-8867 / FAX : 03-3454-8762

#### **【取材申込・問い合わせ先】**

東京工業大学 広報センター

Email : [media@jim.titech.ac.jp](mailto:media@jim.titech.ac.jp)

TEL : 03-5734-2975 / FAX : 03-5734-3661

添付資料 : 「ビジネス価値創出のための成熟度フレームワーク : IT-CMF」チラシ

## 東京工業大学社会人教育院 シンポジウム



# ビジネス価値創出のための 成熟度フレームワーク：IT-CMF

IT-CMFは、インテルによって開発された、企業におけるIT利活用の度合いを、35の重要活用力について、5段階の成熟度で評価するというもので、現在、アイルランド国立メヌース大学にあるIVI(Innovation Value Institute)で、教育および研究が行われています。IT-CMFにより各企業は、IT活用に関する組織の強みと弱みを知ることができ、検討すべき活用力がどこにあるのかを知り、また成熟度を向上する指針を得ることができます。

(<http://www.ivi.ie/it-cmf>)

このたび、東工大・社会人教育院では、IVIから統括マネージャーのMartin Delany氏をお迎えし、シンポジウムを開催することになりました。

万障お繰り合わせの上ご参集ください。

### 記

【日時】2015年11月27日（金）13:20～16:50（受付開始 12:50）

【場所】CIC（キャンパスイノベーションセンター）1F 国際会議室

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6

JR山手線・京浜東北線 田町駅から徒歩1分

都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅から徒歩5分



### 【スケジュール】

13:20	開会
13:25～14:55	Martin Delany氏による講演および質疑（使用言語：英語）
14:55～15:10	休憩
15:10～15:50	ケース1：「IT-CMFによるアセスメントの実際」 （東京工業大学 飯島淳一）
15:50～16:30	ケース2：「医療機関におけるIT-CMF適用の事例と課題」 （久留米大学 下川忠弘）
16:30～16:45	「わが国でのIT-CMF普及活動」 （IVI日本支部設立準備委員会事務局長 近野章二）
16:45	閉会

【参加費】 無料

【対象】 一般社会人 ※その他、本学学部学生、教職員等どなたにもご参加いただけます。

【使用言語】 英語（Martin Delany氏による講演および質疑）・日本語

【定員】 100名（満席となり次第受付を締め切ります）

【お申込受付期間】 2015年10月9日（金）～11月25日（水）

【お申込み・お問合せ】 [ivi@kyoiku-in.titech.ac.jp](mailto:ivi@kyoiku-in.titech.ac.jp)（東京工業大学社会人教育院事務局）

①氏名、ご所属を記入の上、上記までご連絡ください。

②参加のご案内をメールにてお送りします。そのメールが参加票となります。当日、受付までご提示ください。



東京工業大学 社会人教育院  
Tokyo Institute of Technology

